

# NKオンリーワン通信

VOL.10

発行：新潟北高等学校

22080410

今回の交流体験実習は、本校が誇る2学年の精鋭11名(うち男子1名)が8月初めに県立幼稚園で行われる夏祭りのために前日の事前準備から当日に至るまで、アイデアを出し合い、そして懸命に取り組んでいた姿を目の当たりにし、「北高生！ここにあり！」という感を持ったのは私だけではあるまい。



また、当日は県立大学の学生の応援に駆けつけてくれ、思わぬ形での交流ができたことは今回参加した11名の本校生にとっては得難いものであったことと思われる。こうした場を数多く提供してやることによって我々教職員も学校という狭い空間では見られない生徒の素の姿を観ることができるということを改めて認識させられた。

## 交流体験実習～H22.8.3 夏祭りの章



「みんなで踊るのって、たのしいねえ～」 「あっ、新聞記者のお兄さんも...(\*^\_^\*)」





「よーし、あれ狙おう」



「さあ、どうぞ!うまくすくってね」



「みんなはどんな色を塗るのかな」「色を塗ったらね、こうしてこうやってお面にするんだよ」



「ねえねえ、どこに入ればいいの？」本校の黒一点







提灯の明かり  
に映し出されて

「園長せんせ～、  
がんばって!!」

## 事前準備 ～ 8.2



佐渡おけさかな? いえいえ、花笠音頭の練習中です

夏祭りの前日にあたる8月2日午後から県立幼稚園に伺った。今回は、昨年行った交流体験実習に参加したメンバーを中心にした本校2年生11名である。再度の交流体験実習ということもあり、生徒も指導していただく幼稚園の先生方も手際よく準備していく。



「意外とみんな手先が器用なんだなぁ」などと思いながら作業状況を見守っていると、「このカードは、こうした方がいいんじゃない」、「そうだね、こんな形にすれば園児が喜ぶと思うよ」などの、意見が飛び交う。

各パートごとに準備中



割り箸鉄砲も色を塗って～

へえ～この子達の発想ってやっぱりすご～い(^\_^)v 後で生徒に話を聞いたところ、「やっぱり園児に少しでも興味を持ってもらいたいし、楽しんでもらいたいからね」だってさ。そうだよ、相手の立場に立つって大切なことだよ。そして、作業をしているみんなの真剣さが伝わってきたよ。

さぁ～て、どんなお面にしようかなあ



フ～ム、またまた私の方が勉強させられた(^\_-)

さて、現在はオンリーワンスクール推進事業としての取組だが、インターンシップとのコラボも模索していく必要を感じている。もちろん、今後の課題であるが…。

看板制作。丁寧なしごと

この広報は、

新潟北高等学校ホームページ

[http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top\\_gakkou.html](http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top_gakkou.html)にも掲載しています。